

第2回“ウォーキング倶楽部”

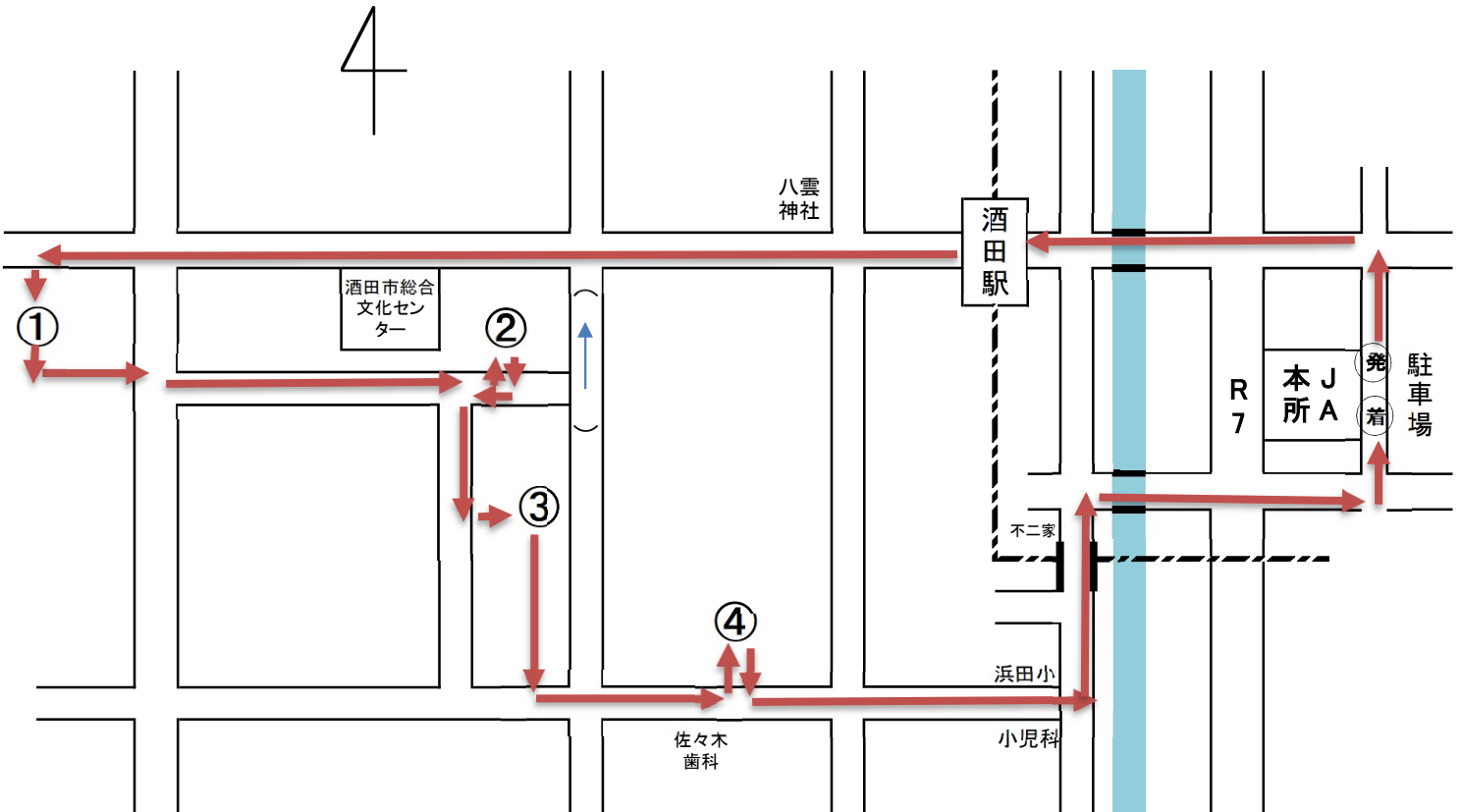
と き:平成28年 5月 28日(土)午前9:00開始

ところ:JA庄内みどり 本所 職員駐車場 スタート・ゴール

【今回のみどころ】

“中央西町(旧寺町)周辺の寺めぐり”(約6.5^{キロ})

案内:酒田市観光ガイド協会 豊岡 紘子氏



①持地院

- ◎宗派／曹洞宗
- ◎開山／応永2年（1395）
- ◎開祖／湖海理元裸師
- ◎本尊／正身釈迦牟尼仏・鎮守千手観世菩薩



酒田の街を慈愛の眼差しで見つめる持地院の大仏。高さ17mの銅製の立像です。鎌倉や奈良の座像としての大仏とは異なり、ずっと立った優しい面差しの姿をぜひご覧いただきたい。

②泉流寺

- ◎宗派／曹洞宗
- ◎開山／文明7年（1501～4）
- ◎開祖／鳳室正全大和尚
- ◎本尊／釈迦無尼仏



奥州平泉の藤原氏没落の際、秀衡の妹「徳の前」という女性が、36騎の従臣たちを従えて酒田に落ちのびた。「徳の前」が尼となり「泉流庵」を建てたのが寺の始まりといわれる。

36人の遺臣たちは、地侍として住み着き、廻船問屋を営んで、36人衆を組織し、酒田の発展に努めた。



③浄福寺

- ◎浄土真宗。
- ◎酒田最古の建造物唐門で有名。
- ◎入母屋、唐破風造、瓦ぶきで型は大谷宗祖廟に準ずる。
- ◎本間光丘の寄進で寛政11年(1799年)に完成。

境内の入口にある唐門は酒田市指定の文化財。浄土真宗の古刹であるが、商家の信仰も篤く、江戸時代、酒田の豪商として高名であった本間家の菩提寺でもある。壮大な伽藍も一見に値する。

④海晏寺

- ◎宗派／曹洞宗
- ◎開山／応永元年（1394）
- ◎開祖／湖海理元和尚
- ◎本尊／釈迦牟尼仏



多くの市民の信仰を集める曹洞宗の古刹。近年、大改築により新しくなった三重塔は、この寺のシンボル。

伝統様式を忠実に引き継ぎ、卓越した技術により建設された三重塔は街のシンボルの1つでもあり、まさに圧巻。

資料：酒田観光物産協会サイト“酒田さんぽ”
寺社探訪 プチ巡礼の旅 湊町さかた寺町界隈 より

JA健康寿命100歳プロジェクト

JA庄内みどり

第3回 ウォーキング倶楽部

と き:平成28年 6月25日(土)午前9:00開始

ところ:JA庄内みどり 八幡支店 スタート・ゴール

【今回の見どころ】

“八幡地区 八森自然公園を歩く”(約6^{キロ})

案内:八幡山岳会 佐藤 ^{ヨシ アキ} 巧朗 氏

✿✿✿✿✿ 八森自然公園 ✿✿✿✿✿



緑あふれる自然の中でおもいきり
運動をしてみませんか？

総合案内施設

TEL 0234-64-3083



・グラウンドゴルフ場

全 16ホール プレー代 無料

貸し出し用具 108円(税込)



・パークゴルフ場(4/1~利用出来ます)

全18ホール。予約なしでプレーできます

営業時間 6:00~18:00(3/1~11/30)

但し、雪の状況によります。

プレー代 一般 1人一日210円/年間7,200円

高校生以下 1人一日100円/年間3,600円

クラブセット(クラブ1本、ボール1個)1人一日100円

・八森ゴルフ練習場

県内随一の距離を誇る220ヤード

1カゴ 60球 510円

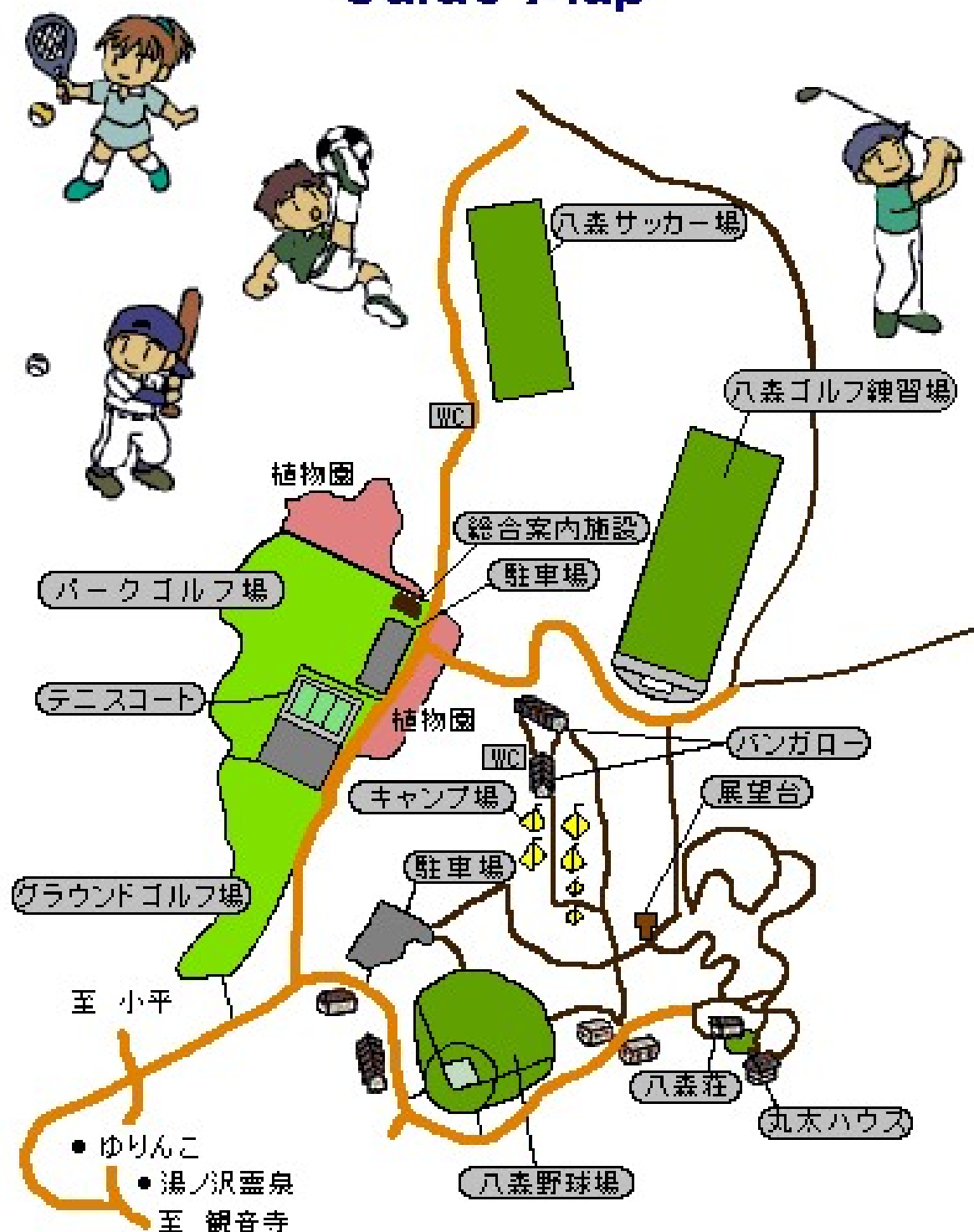
TEL 0234-64-4115



HACHIMORI NATURAL PARK

八森自然公園

Gaide Map



汗をかいた方は、

どうぞ
ゆりんこ

八森自然公園

山形県酒田市市条字八森921

TEL 0234-64-3083 (総合案内施設、冬期閉鎖)

TEL 0234-64-4115 (八森ゴルフ練習場)

不在の場合は鳥海やわた観光(株)に転送になります

— JA健康寿命100歳プロジェクト —

JA庄内みどり

第4回 ウォーキング倶楽部

と き:平成28年 7月23日(土)午前9:00開始

ところ:JA庄内みどり 松山農業倉庫 スタート・ゴール

【今回の見どころ】

“松山地区 城下町松山城跡を歩く”(約6^{キロ})

案内:松山観光ボランティア 小田 和夫 氏



【松山城大手門】

県内唯一の江戸時代の城郭建築遺構。
天明2(1782)年に完成したが、落雷の為消失。
寛政4(1792)年に酒田本間家の寄進で再建された。

【松山文化伝承館】

城下町として栄えてきた松山地区ならではの豊富な鎧兜の展示の他、旧松山町出身の正統派美人画家で有名な佐藤公紀や、最上川をこよなく愛し描き続けた洋画家真下慶治の作品を展示。松山歴史公園内に位置する。

○時間:9:00~16:30

○休館:月曜(祝日の場合翌日)年末年始、展示切替時

○料金:一般360円(20名以上団体割引あり)

○TEL:0234-62-2632



【総光寺とキノコスギ参道】

開山600余年の歴史を誇る曹洞宗の名刹

トウロウザン

洞瀧山総光寺。参道に並ぶ約120本の

「きのこ杉」は県指定天然記念物。

国指定の名勝庭園「蓬菜園」や本堂欄間も見逃せない。

○時間:9:00~16:00(12月~3月中旬休館)

○拝観料:大人300円(20名以上270円)

○抹茶(和菓子付き)500円 要予約

○TEL:0234-62-2170



(写真・資料:酒田市公式ホームページより)

— JA健康寿命100歳プロジェクト —

JA庄内みどり

第5回 ウォーキング倶楽部

と き:平成28年 9月24日(土)午前9:00開始

ところ:JA庄内みどり 酒田きた支店 スタート・ゴール

【今回の見どころ】

“黄金色の田園を刈屋梨畑まで歩く”(約6^{キロ})

～酒田の秋は刈屋梨から始まります～

刈屋地区は、鳥海山系の二つの清流、日向川と荒瀬川の合流地点にあります。



刈屋では梨畑に網をかけません。
その為、カラスや野鳥の被害で2割減は覚悟の上。



ここには、鳥海山のブナ林の養分をたっぷり含んだ肥沃な土が長い年月をかけて堆積しました

この豊かな大地と、鳥海山の清流が、刈屋梨を育ててきたのです。



網をかけるとせつかくの日光が遮られ、2割はカットされてしまうのです。

網をかけないことで、太陽の養分をしっかりと受け、いい実にするために努力しているのです。

庄内こばえちゃライン(スーパー農道)からは梨のモニュメントが目印です。

JA刈屋梨出荷組合:41戸

〔資料:酒田市農政課HPより〕

— JA健康寿命100歳プロジェクト —

JA庄内みどり

第6回 ウォーキング倶楽部

と き:平成28年10月15日(土)午前9:00開始

ところ:JA庄内みどり 平田中央支店 スタート・ゴール

【今回の見どころ】

“平田地区飛鳥沼周辺を歩く”(約6^{キロ})



【飛鳥神社】

創建は宝亀5年(774)に大和国飛鳥坐神社(あすかいますじんじゃ)を勧請分祀したとされている。社地・社殿の規模が大きく、彫刻も細部に渡り細かく、特に4本の蝦虹梁にはそれぞれ力士が屋根を支えている。近くには鎌倉時代に彫られたという仁王尊が祀られている。神事の「湯立神楽」は1200年前から継承されており、酒田市指定無形民俗文化財に指定されている。

【飛鳥沼】

かつて最上川が蛇行していた名残の河跡湖。以前は農業用池として利用されていたが、現在は親水公園として、周遊歩道には野鳥観察小屋や浮島が設置され、冬には白鳥も飛来し、動植物との共生を目指した豊かな自然公園になっている。又、グランドゴルフ場も整備され、市民の憩いの場となっている。(写真・資料:酒田市公式ホームページより)



(株)みどりサービス
【マルノー山形】
平成28年4月1日から、
(株)みどりサービス食品部
『マルノー山形』としてスタート。

○山形県産米・大豆100%使用のみそ
○新発売の新鮮保持ボトル入りの醤油シリーズ
○県産庄内柿100%・松山地区のおばこ梅使用の柿栖・梅酢シリーズ
○飛島の炭火焼・天日干し飛び魚を使った飛び魚つゆ各種 など
地元食材にこだわり、たゆまぬ努力と優れた技術で、地域に根ざした故郷の味を届けている。

(写真・資料:(株)みどりサービス マルノー山形HPより)



安心・安全・信頼
地元食材にこだわりました

— JA健康寿命100歳プロジェクト —

JA庄内みどり

いよいよ
最終回

第7回 ウォーキング倶楽部

と き:平成28年11月12日(土)午前9:00開始

ところ:遊佐町 吹浦 箕輪漁業生産組合 スタート・ゴール

【今回の見どころ】

“遊佐地区箕輪周辺を歩く”(約6^{キロ})



うし わたり がわ

牛渡川の鮭

“鳥海山”の大自然の恵み
をうけ母なる川“牛渡川”へ
帰ってきた鮭

“牛渡川の鮭”は透明度が高く距離が短い川に遡上して来た‘新鮮’で‘綺麗’な鮭です。

箕輪鮭漁業生産組合

〒999-8525

山形県飽海郡遊佐町直世字荒川57

TEL 0234-77-2275

FAX 0234-77-2309

HP <http://web1.nazca.co.jp/fukaba/>

※10月～3月営業(4月～9月休み)

毎朝8時から捕獲を開始します、見学したい方は時間前にご来店下さい。
(捕獲は鮭の数により、30分～120分位で終了します)

【出羽國一之宮 鳥海山大物忌神社】

鳥海山は活火山で、噴火などの異変が起こると朝廷から奉幣があり、鎮祭が行われた。本社は山頂に鎮座し、麓に「口ノ宮」と呼ばれる里宮が吹浦と蕨岡の二か所に鎮座する。

山頂の御本殿は、伊勢神宮と同じく20年ごとに建て替える式年造営制となっており、現在の御本殿は平成9年に造営された。平成20年には、山頂本殿から口ノ宮にいたる広範な境内が、国の史跡に指定された。

(写真資料:遊佐町・遊佐町観光協会公式HPより)

